

久居瓦の

復刻と アートの

変換

大野由美子 滞在制作作品展

日時: 2022年1月12日(水)~23日(日) 9:30~17:00

(最終入場16:30) ※1月18日(火)は休館日

第一部 1月12日(水)~17日(月) 第二部 1月19日(水)~23日(日)

※第一部と第二部で展示替えを行います。

会場: 津市久居アルスプラザ ギャラリー

関連企画1 ギャラリートーク

滞在作家が、今回の滞在制作と作品についてお話しします。

日時: 1月15日(土) 14:00開始

会場: 津市久居アルスプラザ ギャラリー

(当日9:00から津市久居アルスプラザ窓口にて整理券を配布します)

関連企画2 ダンスとのコラボレーション

展示空間にダンサーが登場し、展示作品にあらたな演出を施します。

日時: 1月15日(土) 13:30開始・23日(日) 11:30開始 / 13:30開始

会場: 津市久居アルスプラザ ギャラリー

出演: Yuko (Wild Art YESE!主宰、現代舞踏家)

久居瓦の復刻とアートへの変換

江戸時代から久居の産業を支える基盤となった“瓦”。現在では数少なくなった久居の瓦産業に光を当てて、久居の瓦の再構築とアートへの変換を試みました。久居にかつてあった瓦産業や、町の中に現存する瓦屋根の上にある守り神である鍾馗(しょうき)からヒントを得て、鍾馗の一部(ひげ、刀、帽子など)を用いたデザインの木型を基に、地元の方と協力しながら作った、久居の土を用いた作品です。本展覧会では、約1ヶ月の滞在制作で制作した瓦作品によって構成された、架空の町を思わせるようなインスタレーション(立体的な展示空間)を展示します。展覧会后、これらの瓦を焼成し、津市久居の公共の場の建物への使用や市民への配布が予定され、瓦作りを通じ町の人と共にその町の一部を築き上げます。

なお本展覧会は津市久居アルスプラザで二部構成として開催し、展覧会終了後に焼成され、改めて発表することを含めた三部構成となる予定です。第一部では瓦で「町」を表し、第二部では瓦は「町」から「街」へと変わり、そして瓦の焼成後の第三部では「世界」へと、瓦の世界を見る視点や距離を変えてゆく試みを行います。ダンスパフォーマンスは展示内容に伴い、「個」から「集団」、そして「世界」を表します。



滞在作家 大野由美子

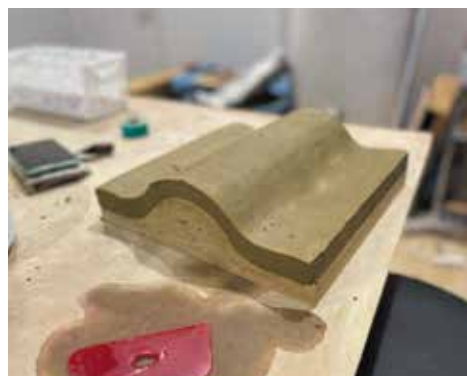
神戸生まれ。京都精華大学洋画分野卒業後、セントペテルブルグシュティグリツ国立美術デザイン大学院陶芸学科、ブラハ美術工芸大学院インターメディア学科で修士課程を修了。ヨーロッパ、中近東、アメリカなど国際的に活動をする現代美術作家。ユートピアをテーマとし、磁器やドローイングで作品制作をする。



ホームページ



Instagram



HISAI 芸術家の住む町プロジェクトとは アーティストが特定の期間、その町に住む人々や場所と密接に関わりながら、地域に根ざしたアートを創造するプロジェクトです。アーティストは、地域の人々と協働で作品を制作することで、その場所にしか存在しない文化や歴史、物語に触発され、アーティストを受け入れる地域もまた、彼らによるもの見方や考え方に触れることで、相互に影響し合い、多様な価値の交換の場が創出されることを目的としています。

お問い合わせ



〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地 TEL059-253-4161
近鉄久居駅から徒歩11分 公共交通機関でのご来館にご理解とご協力をお願いいたします



久居アルスプラザHP



休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日～1月3日 ※久居アルスプラザホームページからもお問い合わせいただけます。

主催：津市久居アルスプラザ指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス 後援：津市教育委員会

新型コロナウイルス感染症対策について ●やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございます。●マスクの持参・着用をはじめ手指消毒などの基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。●検温にご協力ください。37.5度以上の場合など当日の体調に不安のある方は参加をお断りさせていただきます。●イベント当日に体調が優れない場合や、咳など風邪の症状がある場合はご参加をお控えください。●海外への渡航歴が14日以内の方は参加をお断りさせていただきます。●スタッフは、マスク着用、設備の消毒を徹底いたします。●感染が疑わしい方が発生した場合は、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行う事をご了承ください。●スマートフォンをお持ちの方は、厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOA」や三重県の「安心みえるLINE」の積極的なご利用をお願いします。